

松下幸之助経営塾

第三〇期 特別講師 [2025年4月開講]



佐久間 昇二 (さくま・しょうじ) ぴあ株式会社 終身相談役

1931 年、新潟県生まれ。54 年、大阪市立大学経済学部を卒業。56 年、同大学院経営学研究科修了後、松下電器産業株式会社(現・パナソニックホールディングス株式会社)に入社。83 年、同社取締役・経営企画室長。86 年、同社専務取締役。87 年、同社取締役副社長。93 年より株式会社 WOWOW(当時は日本衛星放送)代表取締役社長に就任。以来、徹底したコスト管理と営業強化によって、倒産すら危ぶまれていた同社を再建に導く。社員に対しては、逆境こそ攻めの好機であると説く。同社の入社案内(97 年)は、「ふつうの人生を送りたかったら、WOWOW だけはやめておきなさい」の言葉で始まり「それでも WOWOW でやりたい、キミを待つ」で終わっている。2001 年より、同社代表取締役会長を務め、06 年 6 月より、取締役相談役。社外取締役を経て 22 年 6 月より、ぴあ株式会社終身相談役(現任)。



住原 則也 (すみはら・のりや) 天理大学 名誉教授

1957 年生まれ。神戸大学文学部卒業。ニューヨーク大学大学院博士課程修了(文化人類学博士・Ph.D.)。天理大学国際学部教授、国立民族学博物館共同研究員、Anthropology of Japan in Japan 学会長(2012~2018 年)、公益財団法人松下社会科学振興財団理事(2010~2019 年)など歴任。2025 年 4 月 1 日から、同志社大学にて「働き方と科学技術研究センター」嘱託研究員、「人文科学研究所」嘱託研究員を務める。

著書・編著に『グローバル化のなかの宗教——文化的影響・ネットワーク・ナラロジー』(世界思想社)、『経営理念——継承と伝播の経営人類学的研究』(PHP 研究所)、『会社のなかの宗教——経営人類学の視点』(東方出版)、『アジア企業の経営理念——生成・伝播・継承のダイナミズム』(文眞堂)、『経営と宗教——メタ理念の諸相』(東方出版)、『企業経営のエスノグラフィ』(東方出版)、『天理と命知——青年実業家・松下幸之助は何を見たのか』(道友社)などがある。



坂口 克彦 (さかぐち・かつひこ) 長崎県公立大学法人 理事長

1955 年、富山県生まれ。79 年、新潟大学工学部を卒業後、ユニ・チャーム株式会社に入社。2012 年、同社取締役常務執行役員・企画本部長兼グローバル人事総務本部長。14 年、退任。同年、エイチ・アイ・エスに入社。19 年、同社取締役常務執行役員 CSR 担当、本社人事本部長・最高人事責任者(CHO)兼ハウステンボス株式会社最高人事責任者を経て、同年、ハウステンボス株式会社代表取締役に就任。20 年、株式会社エイチ・アイ・エスの取締役を退任。23 年からハウステンボス株式会社社会長執行役員(24 年退任)。24 年から長崎県公立大学法人理事長(現任)。



田村 潤 (たむら・じゅん) 100年プランニング株式会社 代表取締役

1950年、東京都生まれ。成城大学経済学部卒業。73年、麒麟ビール株式会社に入社。95年、支店長として高知に赴任した後、四国4県の地区本部長、東海地区本部長を経て、2007年、代表取締役副社長兼営業本部長に就任。全国の営業の指揮を執り、09年、麒麟ビールのシェアの首位奪回を実現した。11年より100年プランニング代表。同年より、PHPゼミナール「経営道コース」で特別講話を担当し、経営者育成に取り組む。

著書の『麒麟ビール高知支店の奇跡 勝利の法則は現場で拾え!』(講談社+α新書)はベストセラーとなる。近著で『負けグセ社員たちを「戦う集団」に変えるたった1つの方法』(PHP研究所)、『人生に奇跡を起こす営業のやり方』(PHP新書)がある。



青野 慶久 (あおの・よしひさ) サイボウズ株式会社 代表取締役社長

1971年生まれ。愛媛県今治市出身。大阪大学工学部情報システム工学科卒業後、松下電工(現・パナソニックホールディングス株式会社)を経て、1997年8月、愛媛県松山市でサイボウズを設立。2005年4月、代表取締役社長に就任。社内のワークスタイル変革を推進し、最高で28%あった離職率を大幅に低減するとともに、3児の父として3度の育児休暇を取得。また2011年から事業のクラウド化を進め、2020年にクラウド事業の売上が全体の75%を超えるまで成長。総務省、厚労省、経産省、内閣府、内閣官房の働き方変革プロジェクトの外部アドバイザーを歴任し、SAJ(一般社団法人ソフトウェア協会)筆頭副会長を務める。

著書に『ちょいデキ!』(文春新書)、『チームのことだけ、考えた。』(ダイヤモンド社)、『会社というモンスターが、僕たちを不幸にしているのかもしれない。』(PHP研究所)、監修に『「わがまま」がチームを強くする。』(朝日新聞出版)がある。



岩井 虔 (いわい・けん) 株式会社PHP研究所 客員

1936年、満州ハルビン生まれ。千葉県、徳島県で育つ。58年、京都大学教育学部卒業ののち、松下電器産業株式会社(現・パナソニックホールディングス株式会社)に入社。61年、株式会社PHP研究所へ出向し、研究、編集、国際、研修部門を担当する。92年、同研究所専務取締役・研修局長を経て、97年に退任。同研究所顧問を経て、2009年より、現職。PHP研究所の所長であった松下幸之助に、28年間直接薫陶を受けつつ職務を担当。特にここ四十数年は、PHPゼミナールなど、主として企業人のための研修、講演に携わっている。著書に、『そう考えると楽ですね——松下幸之助との日々』(2006年・PHP研究所)。

※講師の肩書きは、2025年4月時点のものです